

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境保全推進課
	施策	ごみの減量と再資源化の推進		電話番号	087-839-2393
	基本事業	ごみの減量・リサイクルの推進		事業実施主体	
	事務事業	ごみ再資源化事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	環境への負荷の低減と限りある資源の有効利用による持続可能な「循環型社会」を形成していくために、ごみの発生抑制やリサイクルをすすめることが重要となり、一人ひとりがごみに対する意識を高め、ごみに責任を持つことが求められている。この事業は、家庭から出された缶・びん・ペットボトル、プラスチック、紙類等資源ごみについて、再資源化を行うための中間処理を行い、プラスチック、色つきのびんについては、日本容器包装リサイクル協会に引渡し（処理にかかる経費の負担はなし）、缶・びん・ペットボトル、紙類など有価にて売払いで出来るものは、専門業者に売却している。		
29年度概要	家庭から出された缶・びん・ペットボトル、プラスチック、紙類等の資源ごみを、再資源化のための中間処理を行い、プラスチック、色つきのびんについては日本容器包装リサイクル協会に引渡し（処理にかかる経費の負担はなし）、缶・びん・ペットボトル、紙類など有価にて売払いできるものは専門業者に売却する事業を行う。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	家庭から出された資源ごみ
意図（どのような状態にしたいか）	家庭から分別して出された資源ごみを再資源化することにより、環境への負荷の低減と限りある資源の有効活用を推進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
缶・びん・ペットボトル中間処理量	k g			2,599,230	2,600,000	2,600,000
プラスチック中間処理量	k g			3,311,360	3,300,000	3,300,000

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
缶・びん・ペットボトル資源化量	k g	目標値			2,250,000	2,250,000	2,250,000
		実績値			2,249,633		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 家庭ごみ中の資源化の推進による資源ごみ量の増加要因と、家庭ごみ全体の減量化の推進による資源ごみ量の減少要因から、缶・びん・ペットボトルの資源化量は現状数量で維持する。なお、平成28年度の目標達成度は、100パーセントであった。	2500000	(目標達成度)					(達成度) 100.0% 35点
プラスチック資源化量	k g	目標値			3,026,000	3,026,000	3,026,000
		実績値			3,026,583		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 家庭ごみ中の資源化の推進による資源ごみ量の増加要因と、家庭ごみ全体の減量化の推進による資源ごみ量の減少要因から、プラスチック容器包装の資源化量は現状数量で維持する。なお、平成28年度の目標達成度は、100パーセントであった。	3500000	(目標達成度)					(達成度) 100.0% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	189,968	194,833	187,436	192,176
（事業費）	[円]	184,432	188,308	180,370	185,110
（職員人件費）	[円]	5,536	6,525	7,066	7,066

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

平成 28年度は、家庭から出された缶・びん・ペットボトル、プラスチック、紙類等資源ごみの中間処理を行い、再資源化を推進した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

平成 28年度に引き続き、家庭から出された缶・びん・ペットボトル、プラスチック、紙類等資源ごみの中間処理を行い、再資源化を推進する。